

# 国連憲章に違反するロシア軍はウクライナより撤退を 禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を

## 5月10日（火）国民平和大行進・紀の川市庁舎集会・スタンディング



5月10日（火）曇り。紀の川市庁舎前集会と庁舎前の交差点でのスタンディングです。集会前、那賀原水協の松田健司氏と県原水協事務局で、紀の川市庁舎を訪問。議会事務局と秘書課を訪問して、8月のNPT再検討会議議長宛の役職署名への協力を要請しました。総務課では、杉本太総務部部長より、岸本健市長からのメッセージとペナント、協賛金を受け取りました。紀の川市庁舎前集会です。那賀教組の覚道幸久さんが進行します。県実行委員会からは、「紀ノ川市では、2019年迄、市庁舎ロビーで8月の節目の週で原爆写真展を開催していた。核の威嚇をおこなうプーチン大統領に抗議する上でも、今年は、是非とも開催して欲しい」と発言。続いて、岸本健市長のメッセージ「当市は非核平和の町の紀の川市の宣言をおこなっております。今年の国民平和行進が核兵器全面禁止の世論と運動を高める事を期待しています」と読み上げ紹介。連帯挨拶は門真一郎市会議員です。「紀の川市の3月議会でロシアによるウクライナ侵攻を強く非難する意見書をあげました。ロシアの力による一方的な主権と領土の現状変更は国際法違反であり、国際秩序を脅かす暴挙であること。又、プーチン大統領は核の使用も示唆していて、唯一の被爆国日本として受け入れられるものではなく、非核平和の町・紀の川市を宣言した市議会としては看過できない」と市議会で全会一致決議した意見書について報告されました。わかやま市民生協からも小川夏輝さんが決意表明します。集会アピールを読み上げて拍手確認。集会後、交差点でのスタンディングです。集会の参加は20人でした。 5月11日の国民平和行進は、岩出市です。 県原水協 事務局